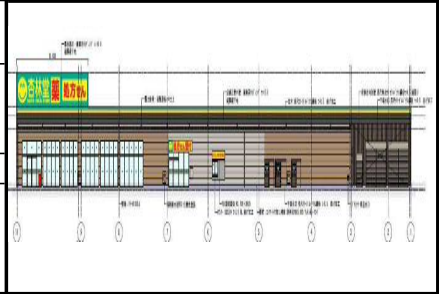


CASBEE[®] - 建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	杏林堂薬局初生店新築工事	階数	地上1F
建設地	静岡県浜松市北区初生町1164-2	構造	S造
用途地域	用途地域指定なし、防火地域指定なし	平均居住人員	76人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,650時間/年(想定値)
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年9月 予定	評価の実施日	2023年11月14日
敷地面積	6,216 m ²	作成者	百合山 浩寿
建築面積	2,808 m ²	確認日	
延床面積	2,727 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.5

Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.5

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.1

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.2

LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.0

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.4

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合 CASBEE 静岡 2021年版による評価結果		その他 特になし
Q1 室内環境 開口部遮音性能:T-2以上。	Q2 サービス性能 売場の天井高3.6m以上。 給水(C)、給湯(C)、排水SGP(C)。 階高:4.5m。 (壁長さ比率) < 0.1。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし
LR1 エネルギー BPI _m =0.93。	LR2 資源・マテリアル 節水コマなどに加えて、節水型便器も採用している。 床:ビニル床タイル、ビニル床シート。 LGS使用している。 ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率84%。 「光害対策ガイドライン」のチェックリストを満たしている項目が一部である。また、「広告物照明的扱い」の配慮事項の過半を満たしている。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



欄に数値またはコメントを記入

1. 建物概要						
建物名称	杏林堂薬局初生店新築工事	BEE	0.8	BEEランク	B-	★★

2. 重点項目への取組み度						
重点項目	得点 [※] /満点	取組み度	評価			
"ふじのくに地球温暖化対策実行計画"の推進 (Global Warming)	3.4 /5		ふつつ			
"災害に強いしずおか"の形成 (Disaster)	2.8 /5		がんばろう			
"しずおかユニバーサルデザイン"の推進 (Universal Design)	3.0 /5		ふつつ			
"緑化及び自然景観"の保全・回復 (Nature)	2.5 /5		がんばろう			
※対応するCASBEEのスコア(平均)を5点満点で表示します。(スコア1.0=1点、スコア5.0=5点)		評価 凡例	よい 4 点以上		ふつつ 3 点以上	
				がんばろう 3 点未満		

3. 重点項目についての環境配慮概要		内訳対応項目					
各項目について配慮した内容を、該当する番号(①~)を示し記述してください。							
"ふじのくに地球温暖化対策実行計画"の推進 (Global Warming)		得点				3.4	
<ul style="list-style-type: none"> ■室内環境対策 (①室温制御/②昼光対策/③グレア対策/④部品・部材の耐用年数) ④給水(G)、給湯(G)、排水SGP(G) ■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/⑥敷地内温熱環境の向上) 特になし ■エネルギー対策 (⑦建物外皮の熱負荷抑制/⑧自然エネルギー利用/⑨設備システムの高効率化/⑩効率的運用) ⑦BPI_m=0.93。 ■資源・マテリアル対策 (⑪水資源保護/⑫非再生性資源の使用量削減/⑬汚染物質含有材料の使用回避) ⑪節水コマなどに加えて、節水型便器も採用している。⑫床ビニル床タイル、ビニル床シート。⑬LGS使用している。⑬ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。 ■敷地外環境対策 (⑭地球温暖化への配慮/⑮温熱環境悪化の改善) ⑭ライフサイクルCO₂排出率84% 	Q-1	2	2.1	2.2	①	外皮性能	
	Q-1	3	3.1	3.1.3	②	昼光利用設備	
			3.2	3.2.1	③	昼光制御	
	Q-2	2	2.2	2.2.1	④	躯体材料の耐用年数	
			2.2.2	2.2.2	④	外壁仕上げ材の補修必要間隔	
		2.2.3	2.2.3	④	主要内装仕上げ材の更新必要間隔		
		2.2.4	2.2.4	④	空調換気ダクトの更新必要間隔		
		2.2.5	2.2.5	④	空調・給排水配管の更新必要間隔		
		2.2.6	2.2.6	④	主要設備機器の更新必要間隔		
	Q-3	1		⑤	生物環境の保全と創出		
		3	3.2	⑥	敷地内温熱環境の向上		
	LR-1	1		⑦	建物外皮の熱負荷抑制		
		2		⑧	自然エネルギー利用		
		3		⑨	設備システムの高効率化		
		4	4.1	⑩	モニタリング		
			4.2	⑩	運用管理体制		
	LR-2	1	1.1	⑪	節水		
			1.2	1.2.1	⑪	雨水利用システム導入の有無	
			1.2.2	⑪	雑排水等利用システム導入の有無		
		2	2.1	⑫	材料使用量の削減		
			2.2	⑫	既存建築躯体等の継続使用		
			2.3	⑫	躯体材料におけるリサイクル材の使用		
			2.4	⑫	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		
			2.5	⑫	持続可能な森林から産出された木材		
			2.6	⑫	部材の再利用可能性向上への取組み		
		3	3.1	⑬	有害物質を含まない材料の使用		
			3.2	3.2.1	⑬	消火剤	
			3.2.2	⑬	断熱材		
			3.2.3	⑬	冷媒		
	LR-3	1		⑭	地球温暖化への配慮		
		2	2.2	⑮	温熱環境悪化の改善		
"災害に強いしずおか"の形成 (Disaster)		得点				2.8	
<ul style="list-style-type: none"> ■サービス性能対策 (⑯耐震・免震/⑰信頼性) 特になし 	Q-2	2	2.1	2.1.1	⑯	耐震性	
				2.1.2	⑯	免震・制振性能	
			2.4	2.4.1	⑰	空調・換気設備	
			2.4.2	⑰	給排水・衛生設備		
			2.4.3	⑰	電気設備		
			2.4.4	⑰	機械・配管支持方法		
			2.4.5	⑰	通信・情報設備		
"しずおかユニバーサルデザイン"の推進 (Universal Design)		得点				3.0	
<ul style="list-style-type: none"> ■サービス性能対策 (⑱機能性・使いやすさ/⑲心理性・快適性/⑳空間のゆとり) ⑲階高4.5m。⑳①壁長さ比率<0.1。 ■室外環境(敷地内)対策 (㉑地域性・アメニティへの配慮) 特になし 	Q-2	1	1.1	1.1.3	⑱⑲	ユニバーサルデザイン計画	
		3	3.1	3.1.1	⑲	階高のゆとり	
				3.1.2	⑲	空間の形状・自由さ	
	Q-3	3	3.1		㉑	地域性への配慮、快適性の向上	
"緑化及び自然景観"の保全・回復 (Nature)		得点				2.5	
<ul style="list-style-type: none"> ■室外環境(敷地内)対策 (⑳生物環境の保全と創出/㉒まちなみ・景観への配慮/㉓敷地内温熱環境の向上) 特になし ■敷地外環境対策 (㉔持続可能な森林から産出された木材/㉕温熱環境悪化の改善) 特になし 	Q-3	1		⑳	生物環境の保全と創出		
		2		㉒	まちなみ景観への配慮		
		3	3.2	⑳	敷地内温熱環境の向上		
	LR-2	2	2.5		㉔	持続可能な森林から産出された木材	
	LR-3	2	2.2		㉕	温熱環境悪化の改善	